

特定緊急砂防事業の効果

土砂災害発生地域の緊急防災対策の推進

周辺地域を含めた抜本的対策の集中的・重点的实施による災害防止対策
〈 神奈川県 箱根町 箱根唐沢（はこねからさわ） 〉

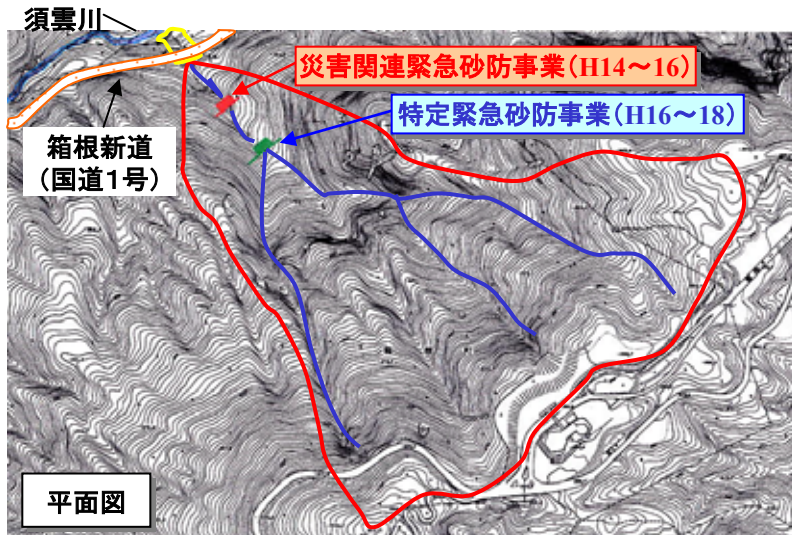


事業概要

本溪流は、箱根外輪山に位置する大観山の北側斜面に存する溪流であり、平均河床勾配は 10° 以上と急峻で、火山岩及び火山砕屑物を主な地質とした、須雲川に流れ込む溪流である。

平成14年10月の台風21号において、溪流内で土石流が発生し、重要交通網である箱根新道(国道1号)が被災し、土石流の一部は須雲川本川まで流出した。溪流内には依然として不安定土砂が存在しており、引き続き土石流が発生する危険性があるため、緊急に対応する必要がある。

平成14年度、災害関連緊急砂防事業により砂防堰堤を1基整備し、本事業では、溪流内に存在する不安定土砂の扞止等を図るため、砂防堰堤1基を整備する。



重要交通網である箱根新道(国道1号)が保全され、広域的な物流の遮断による社会経済的に極めて重大な被害の発生防止に貢献！！



箱根新道(国道1号) 流出状況

